

鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索分野技術講習会
(平成22年2月27日 米子)

2月27日に鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索分野主催（米子）の共焦点レーザー顕微鏡技術講習会に技術講師として中川と西村が参加しました。本講習会の受講者9名のうち学外者が4名であり、県内の専門学校その他、県外の国立大学やバイオ関連企業の参加者が含まれ、大変な盛況ぶりでした。講習内容としては、共焦点レーザー蛍光顕微鏡を用いた研究方法や操作に関する講義と、受講者が調製した標品を共焦点レーザー蛍光顕微鏡により観察し画像を取得する方法を学ぶものでした。受講者は培養細胞の蛍光染色と組織切片の蛍光抗体染色により標品を調製し、共焦点レーザー蛍光顕微鏡により多重染色の解析、3D解析および生細胞を用いてタイムラプス解析を受講者が実践しました。受講者の多くがバイオ関連実験に携わっていたこともあり、たった一日で講義と実践を効率よく行っていました。受講者と講師との質疑応答では現実的で具体的な質問内容が示され、実りの多い議論がなされていました。この講習会の経験を本学での今後の技術講習会よりよくするために生かしたいと感じました



(西村記)